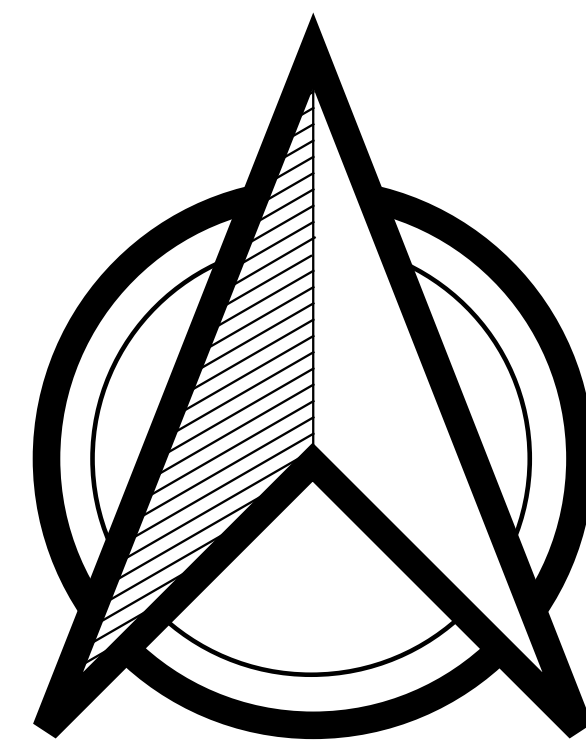


志木市 雨水出水浸水想定区域図
【想定最大規模降雨 153mm/h】



1 説明文

- (1)この図は、志木市内において水防法の規定により定められた想定最大規模降雨が発生した場合に想定される浸水の範囲やその水深を示した図面です。
- (2)この図において、水防法第14条の2第2項の規定により定める雨水出水浸水想定区域は、公共下水道等の排水区域のうち浸水が想定される区域(着色部)で示しています。
- (3)この浸水想定区域図は、志木市内の排水施設等の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨により内水反乱が発生した場合に想定される浸水の状況を、シミュレーションにより求めたものです(令和6年度実施)。
- (4)想定最大規模降雨は、毎年1年間にその規模を超える降雨が発生する確率が1/1000(0.1パーセント)程度の降雨量を上回る降雨です。
- (5)このシミュレーションの実施にあたっては、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、洪水(河川の破堤または越水)による氾濫等を考慮していませんので、内水(雨水出水)浸水想定

区域内で着色されていない区域においても浸水が起こる可能性があります。

2 基本事項等

- (1)作成主体: 志木市
- (2)指定年月日: 令和8年3月25日
- (3)指定の根拠法令: 水防法(昭和24年法律第193号)第14条の2第2項
- (4)指定の前提となる降雨: 想定最大規模降雨(153mm/h)
- (5)浸水想定手法: 浸水シミュレーション手法
(降雨損失・表面流出・管内水理・氾濫解析を一連で実施)
- (6)その他の計算条件等:
- ・約10メートル相当の格子(メッシュ)に分割し計算しています。
 - ・排水先の河川の水位の条件は、想定される最高水位(堤防高相当)としています。

3 その他

想定し得る最大規模の降雨により、長時間(概ね24時間以上)にわたり浸水(0.5m以上)する恐れがある場合、水防法施行規則第5条第3項に基づき、浸水継続時間を明記する必要がありますが、シミュレーションの結果、志木市では長時間にわたる浸水が見られなかったため、浸水継続時間を表示していません。

凡 例

- 行政境界
- 公共下水道等の排水区域

浸水した場合に想定される深さ(詳細)

- 0.05m ~ 0.3m
- 0.3m ~ 0.5m
- 0.5m ~ 1.0m
- 1.0m ~ 1.5m
- 1.5m ~ 2.0m
- 2.0m ~ 3.0m
- 3.0 m ~

